

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 6 月 8 日 (2017.6.8)

【公表番号】特表 2014-532336 (P2014-532336A)

【公表日】平成 26 年 12 月 4 日 (2014.12.4)

【年通号数】公開・登録公報 2014-066

【出願番号】特願 2014-532190 (P2014-532190)

【国際特許分類】

H 0 4 N 21/438 (2011.01)

H 0 4 N 21/462 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 21/438

H 0 4 N 21/462

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 29 年 3 月 14 日 (2017.3.14)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のソースから各信号で供給されるコンテンツを管理するための方法であり、プロセッサが以下の各工程を実行するものであって：

前記複数のソース各々からの信号をマルチキャストストリームへとまとめること；

前記複数のソース各々からの信号を表す複数の構成要素ストリームを含むマルチキャストストリームを、分離された構成要素ストリームを視聴するというユーザリクエストに依存せずに、前記マルチキャストストリームから個々の信号に分離して、個々の構成要素ストリームに分割すること；

個別のプレーヤオブジェクトを前記分離された各構成要素ストリームとペアとし、前記プレーヤオブジェクトは 2 以上の構成要素ストリームとペアとしないこと；

複数の第 1 の前記構成要素ストリームと個別にペアとした各々の第 1 の前記プレーヤオブジェクトのうちの 1 つと、ソフトウェアとディスプレイを備える第 1 の視聴オブジェクトを連結すること；

前記第 1 の構成要素ストリームからのコンテンツを、前記第 1 の視聴オブジェクトのディスプレイ上に表示すること；そして、

前記第 1 の視聴オブジェクトを前記第 1 のプレーヤオブジェクトから連結を解除すること；

前記第 1 の視聴オブジェクトを第 2 の前記構成要素ストリームとペアとした第 2 の前記プレーヤオブジェクトと連結すること；及び

前記第 2 の構成要素ストリームからのコンテンツを、前記第 1 の視聴オブジェクトのディスプレイ上に表示すること

を含む方法。

【請求項 2】

前記信号を前記マルチキャストストリームにまとめる前に、前記信号のうちの 1 つ又は複数をトランスコーディングすること、又は前記コンテンツのサイズを変更することを少なくとも 1 回更に含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

複数のソースから供給されるコンテンツを管理するための装置であって：

前記複数のソース各々からの信号をマルチキャストストリームへとまとめ、さらに、前記複数のソース各々からの信号を表す複数の構成要素ストリームを含むマルチキャストストリームを、分離された構成要素ストリームを視聴するというユーザリクエストに依存せずに前記マルチキャストストリームから個々の信号に分離して、個々の構成要素ストリームに分割するプロセッサ；

個別のプレーヤオブジェクトが前記マルチキャストストリームから分離された各構成要素ストリームとペアとなり、2以上の前記分離された構成要素ストリームとはペアにならない複数のプレーヤオブジェクト

；及び

ソフトウェアとディスプレイを備え、最初に第1の前記プレーヤオブジェクトと連結され、これによって前記第1のプレーヤオブジェクトとペアとなった第1のストリームからの前記コンテンツを表示する視聴オブジェクトであって、

前記視聴オブジェクトが、前記第1のプレーヤオブジェクトから連結を解除され、第2のストリームとペアとなった第2の前記プレーヤオブジェクトと連結され、前記第2のストリームからのコンテンツを、前記視聴オブジェクトのディスプレイ上に表示する視聴オブジェクト

を含む装置。

【請求項4】

前記視聴オブジェクトが連結された各プレーヤオブジェクトとペアとなったストリームからのコンテンツを同時に表示できる複数の前記視聴オブジェクトを含む請求項3記載の装置。

【請求項5】

テーブルトップディスプレイ；パートップディスプレイ；デスクトップディスプレイ；ディスプレイタブレットのうちの1つの形態である請求項3記載の装置。

【請求項6】

1又は複数の物理又は仮想入力デバイスを備える請求項3記載の装置。

【請求項7】

前記入力デバイスは、タッチスクリーン；キーボード；コントローラ；カードリーダー；紙幣受領機；硬貨受領機；バーコードスキャナ；チケットスキャナのうちの1又は複数である請求項6記載の装置。

【請求項8】

プリンタ；ラウドスピーカ；単方向性ラウドスピーカのうちの1又は複数の出力デバイスを備える請求項3記載の装置。

【請求項9】

複数の前記視聴オブジェクトがタッチスクリーン上に隣接配置される請求項4記載の装置。

【請求項10】

複数の前記視聴オブジェクトがタッチスクリーンの各側のユーザに対して配置される請求項4記載の装置。

【請求項11】

複数のソースから各信号で供給されるコンテンツを管理するためのシステムであって：

前記複数のソースからの前記信号を表すストリームを含むマルチキャストストリームを伝送するためのサーバ；及び

前記サーバと通信するよう連結され、前記マルチキャストストリームを申し込む1又は複数の装置

を含み、

前記各装置は：

各プレーヤオブジェクトが前記マルチキャストストリームから分離された構成要素ストリームとペアとなる複数のプレーヤオブジェクトであって、前記構成要素ストリームが、

分離された構成要素ストリームを視聴するというユーザリクエストに依存せずに前記マルチキャストストリームから分離され、2以上の前記分離された構成要素ストリームとはペアにならない複数のプレーヤオブジェクト；及び

ソフトウェアとディスプレイを備え、最初に第1の前記プレーヤオブジェクトと連結され、これによって前記第1のプレーヤオブジェクトとペアとなった第1のストリームからの前記コンテンツを表示する視聴オブジェクトであって、

前記視聴オブジェクトが、前記第1のプレーヤオブジェクトから連結解除され、第2のストリームとペアとなった第2の前記プレーヤオブジェクトと連結され、前記第2のストリームからのコンテンツを、前記視聴オブジェクトのディスプレイ上に表示する視聴オブジェクト

を含むシステム。

【請求項12】

通信網を介して前記サーバと通信するよう連結された主制御サーバを更に含む請求項1記載のシステム。

【請求項13】

好ましくは主制御サーバを介して前記サーバと通信するよう連結されたコンテンツ管理モジュールを更に含み、これによって前記装置に追加のコンテンツを提供する請求項1記載のシステム。

【請求項14】

前記サーバはIPTVサーバである請求項1記載のシステム。

【請求項15】

マルチキャストストリームの複数のソースから供給されるコンテンツを表示するための方法であり、プロセッサが以下の各工程を実行するものであって：

視聴オブジェクトを複数のプレーヤオブジェクトのうちの第1のプレーヤオブジェクトと連結させ、これによって前記プレーヤオブジェクトからの前記コンテンツを表示し、前記各プレーヤオブジェクトが前記マルチキャストストリームから分離された個々の構成要素ストリームとペアとなって、前記個々の構成要素ストリームそれぞれが、分離された構成要素ストリームを視聴するというユーザリクエストに依存せずに前記マルチキャストストリームから分離され、前記プレーヤオブジェクトは、2以上の前記構成要素ストリームとペアとしないこと；

第2のストリームからのコンテンツ表示をリクエストするユーザからの入力を受信するために、少なくとも1つのユーザ入力フィールドを供給すること；及び

前記視聴オブジェクトを第2のプレーヤオブジェクトに連結し、これによって、前記第2のプレーヤオブジェクトとペアとなったストリームからのコンテンツを前記視聴オブジェクトに表示させ、前記第2のプレーヤオブジェクトは、前記ユーザリクエストを受ける前にすでに前記第2のストリームを受信していること

を含む方法。

【請求項16】

前記少なくとも1つの視聴オブジェクトが表示する前記コンテンツに関連する情報を表示するための少なくとも1つのフィールドを供給することを更に含む請求項15記載の方法。

【請求項17】

前記少なくとも1つの視聴オブジェクトが表示する前記コンテンツに関連する前記情報は、前記少なくとも1つの視聴オブジェクトが表示するスポーツイベントに関する成績の統計又は賭けのオッズを少なくとも1つ含む請求項16記載の方法。

【請求項18】

複数の前記視聴オブジェクトを備える請求項15記載の方法。

【請求項19】

少なくとも1つの前記プレーヤオブジェクトが視聴オブジェクトと連結していない請求項1記載の方法。

【請求項 20】

前記装置内の少なくとも 1 つの前記プレーヤオブジェクトが視聴オブジェクトと連結しておらず、異なる前記プレーヤオブジェクトとの連結が前記マルチキャストストリームのコンテンツを変えない請求項 11 記載のシステム。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0040

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0040】

プレーヤオブジェクト 32 は、サーバ 20 と、当該プレーヤオブジェクトが連結された視聴オブジェクト 34 との間の擬似チャンネル又はプロキシとして機能する。プレーヤオブジェクト 32 はストリームコンテンツの視聴を管理し、装置 24 による使用時に視聴エリアから独立している。視聴オブジェクト 34 は、コンテンツの表示及びマルチキャストストリーム 21 のストリーム S1, S2 ... 間の切り替えに関するパラメータを管理する。ストリーム間の切り替えはプレーヤオブジェクト 32 間の切り替えを伴い、各プレーヤオブジェクト 32 は、マルチキャストストリーム 21 の特定のストリームと常にペアとなっているため、ストリーム間の切り替えにより、従来技術のシステムで発生するようなチャンネル切り替えに関連するレイテンシは最小化されるか、そうでない場合には回避される。